

宮古発

さんりく元気ラジオ

24日はみやこ災害FMの佐藤省次さんが、20日“大寒”に行われた、36回目となる「宮古市消防団第3分団 裸詣り」について伝えてくれました。寒風吹きすさぶ中、白紙を連ねた「はさみ」と呼ばれるものを振りながら、「復興祈願祭裸詣り」と染め抜いた幟を先頭に、小学生の兄弟を含む総勢14名の若衆が鈴を打ち鳴らしながら市の中心部約2キロを練り歩きました。



防災集団移転促進事業では県内初 野田村で高台移転工事着工

野田村で県内のトップを切って高台移転のための土地の道路や上下水道を整備する造成工事が始まりました。県内初の「防災集団移転促進事業」による高台移転の造成工事が行われるのは、野田村の城内地区と米田・南浜地区。城内地区に81戸、米田・南浜地区に27戸、合わせて108戸の住宅が建設される予定です。工期は、城内地区が再来年の1月まで。米田・南浜地区が今年の11月までとなっていて、造成が進めば順次住宅の建設が始まります。高台移転は、県内5の地区で行われる事になっていて、今年3月までに宮古・釜石・陸前高田の3つの市で造成工事の着手が予定されています。(1/29 ニュースエコー)



大阪発

いわて三陸復興フォーラム



東日本大震災から間もなく2年が経ちます。震災の風化を防ぎ、復興に向けた支援を広く求めようと、県主催のフォーラムが大阪で開かれました。関西大



学で、26日開催された「いわて三陸復興フォーラム」では冒頭、達増知事が、復興支援に対する感謝の言葉を述べ、沿岸被災地の復興の現状が、説明されました。復興庁・復興推進委員長 五百旗頭真さんの基調講演の後、「暮らし興

し・仕事興し・夢興し」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。この中で、釜石・宝来館の岩崎昭子女将や、大船渡・三陸とれたて市場の代表八木健一郎さんらが、三陸復興への熱い思いを語り、継続的な支援を呼びかけました。このフォーラム。来月6日は東京、9日は宮古で開催されます。(1/28 ニュースエコーより)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122